



傾聴ボランティア

毎週水曜日14時から



傾聴ボランティアの
中井大介です。おだや
かな時間をご一緒でき
ればと思っています。

傾聴ボランティアは、専門的な訓練を受けた人が無償でおこなうボランティア活動です。傾聴とは「心をかたむけてお話を聴く」という意味をもつ言葉です。入院生活のなかでは、いろんな「どうしてかしら？」が思い浮かぶことがあります。ご自身のこと、ご家族のこと、これまでのこと、今抱えていること、これから先のこと、、、誰かに相談するでもなく、つぶやくようにお話ししたいとき、傾聴ボランティアはじっくりとお話をお聞きします。また、お悩みがあるときにもお側でお話を拝聴いたします。答えを提供するわけではありませんが、お話をなさることをご自身の気持ちを整理することができたり、新しい気づきを与えられたりすることがあります。

ときに言葉はなくとも心が通うときもあります。どちらかといえば、そんなときのほうが多いかもしれません。なにか特別な話題がなくてもあなたの側にいます。少しの時間、ご一緒に穏やかに過ごしませんか。毎週水曜日14時から一時間はフロアにおりますので、お気軽にお声かけください。